平成２９年度

# 事　業　報　告　書

## 及び附属明細書

公益財団法人相模原市産業振興財団

# 平成２９年度　事　業　報　告　書

平成２９年度の我が国の経済は、世界経済の好調を背景に緩やかな回復基調が続いていますが、個人所得や個人消費が伸び悩んでおり、実感なき成長となっています。また、少子高齢化による人口減少が進む中、人手不足感が強まっており、労働力の確保が中小企業においても重要な課題となっています。一方、国際政治の混迷により、海外の経済状況においても多様な将来的リスクを抱えており、我が国の中小企業にとっても、厳しい業況が続くことが予想されます。

こうした中、当財団は、市内中小企業の経営の安定と発展のための活動を支援するべく、市内の製造業を中心に訪問活動を積極的に行い、企業に有益な情報提供を行うとともに、企業の課題解決支援を行いました。また、市内での創業を支援する事業では、相談会や創業者向けセミナーを開催しました。

さらに、昨年に引き続き、ものづくり企業の販路開拓のために国内外の展示会に相模原ブースを出展し、海外展示会においては、現地のローカル企業とのビジネスマッチング会をタイのバンコクで初めて開催しました。また、海外の留学生に、優れた製品・技術を有する市内企業を紹介する留学生向けの企業訪問も、参加学校や参加者が増加しました。

このような事業展開によって、平成２９年度にはコーディネーターによるものづくり企業への支援や相談等は、大幅に増加し延べ５７２回、財団の創業に関するセミナー・イベント等への参加人数は約６００人となりました。

また、指定管理者として管理を受託している市立産業会館の運営において、施設の利用促進と、良好な利用環境の維持を図り、利用者の利便性向上に努め、利用率の増加を図ることができました。

# １　平成２９年度事業実績の概要

## （１）中小企業経営の安定と発展に向けた事業の実施

### ア　ものづくり企業総合支援事業

財団のコーディネーターが製造業を中心とした市内中小企業を訪問し、経営の状況や課題等を聞き取って製品・技術開発、販路開拓、海外進出等、事業者が抱える経営課題に対し、必要に応じて専門家も活用しながら、解決のための具体的な支援を行った。

平成２９年度は、市内ものづくり中小企業２６２社に対し、延べ５７２回の訪問・相談支援を行った。平成２８年度と比較して、企業数で１１０社、訪問・相談回数で１４７回と、大幅に増加することができ、新たな企業の発掘につなげることができた。

訪問・面談活動の概要

| | | |
|---|---|---|
| 訪問（面談）企業数 | ２６２社 | （前年１５２社） |
| 延べ面談回数 | ５７２回 | （前年４２５回） |
| 専門家派遣回数 | ７社・事案／１４回 | |

### イ　国内展示会相模原ブース出展事業

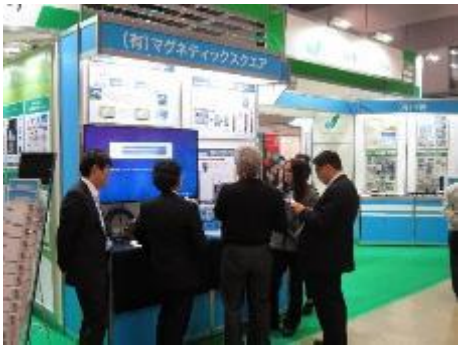
市内中小企業の販路開拓、及び相模原市の産業情報発信を目的として、東京ビッグサイトで開催された展示会に相模原ブースを開設し、市内中小企業を取りまとめて共同出展した。

当年度は、従来から出展している「産業交流展２０１７」のほか、相模原市からの委託により地方創生推進交付金を活用して、より専門性の高い展示会である「Ｍｅｄｔｅｃ　Ｊａｐａｎ　２０１７」、「インターネプコンジャパン」への共同出展を行い、参加企業及び相模原市の情報発信を行った。

（ア）展示会名：Ｍｅｄｔｅｃ　Ｊａｐａｎ　２０１７
開催期間：平成２９年４月１９日（水）～２１日（金）
会　　場：東京ビックサイト　東展示棟　東４ホール
主 催 者：UBM ジャパン　（株）
出展企業：東京特殊印刷工業（株）、（株）ティアンドティ
　　レボックス（株）
開催規模：出展企業　５４４社・団体（前年５０４社・団体）
　　来場者数　３２，５６１名（前年３４，０１８名）

Ｍｅｄｔｅｃ　Ｊａｐａｎ　２０１７　当日の様子

（イ）展示会名：産業交流展２０１７
開催期間：平成２９年１１月１５日（水）～１１月１７日（金）
会　　場：東京ビッグサイト　西展示棟　西１・３・４ホール
主 催 者：産業交流展２０１７実行委員会（東京都、東京ビッグサイト他）
出展企業：レボックス（株）、（株）ティアンドティ、相模螺子(株)、
(株)Ｆ－Ｄｅｓｉｇｎ、(株)ビットトレードワン、(有）平栗、
(株)サインビクトリー、(有）マグネティックスクエア
開催規模：出展企業　８８４社・団体　　９５３小間
来場者数　５９，８３７名展示会名



産業交流展　２０１７　当日の様子

（ウ）展示会名：第４７回インターネプコン ジャパン（エレクトロニクス製造・実装技術展）
開催期間：平成３０年1月１７日（水）～1月１９日（金）
会　　場：東京ビックサイト　東展示棟　東２ホール
主 催 者：リード エグジビション ジャパン 株式会社
出展企業：マイクロ・スクェア（株)、(株）大浩、レボックス（株）
（有）平栗
開催規模：出展企業　２，４８０社・団体　（前年　２，２５０社・団体）
来場者数　１１４，３８０名　　（前年　１１０，２３４名）
主催者報告(同時開催展も含む)

第４７回インターネプコンジャパン　当日の様子

**ウ　相模原市トライアル発注認定製品出展事業**

相模原市が認定した平成２８、２９年度トライアル発注認定製品の販路開拓支援として、産業交流展２０１７に製品紹介のブース出展を行った。

産業交流展２０１７
日　程：平成２９年１１月１５日（木）～ １１月１７日（金）
会　場：東京ビッグサイト　西展示棟　西１・３・４ホール
来場者：５９，８３７名

産業交流展の展示の様子

**エ　九都県市合同商談会**

九都県市（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）共催による合同商談会の企画・運営に参画し、より広域的な企業間での販路開拓の支援を行った。

事　業　名：九都県市合同商談会２０１７
開 催 日 時：平成２９年１１月１７日（金）
会　　場：東京ビックサイト
開催事務局：東京都
参加企業数：発注側企業　１０８社（市内企業　３社）

受注側企業　２１０社（市内企業　９社）
商 談 回 数：８７７回

**オ　国内見本市出展助成事業**

市内中小企業の販路開拓を支援するため、国内で開催される見本市に出展する際の経費の一部助成を行った。

助成実績
助 成 企 業 数：５５社
助成金額合計：７，５０８千円　（１社平均：１３６千円）

**カ　海外見本市出展助成事業**

市内中小企業の海外進出を支援するため、海外で開催される見本市に出展する際の経費の一部助成を行った。

助成実績
助 成 企 業 数：１３社
助成金額合計：２，２３６千円　（１社平均：１７２千円）

**キ　相模原市制度融資事務事業**

市内中小企業に向けた相模原市制度融資に係る事務を受託・実施し、中小企業の円滑な資金調達を支援した。

（ア）融資申請受付件数
a　景気対策特別資金　　９２０件
b　中小企業信用保険法第２条第５項第５号・７号　　１１２件

（イ）融資残高の照会　　６５０件

**ク　産学連携事業の推進**

（ア）相模原市産学連携スタート支援補助金制度
交付企業数　：２社
交付金額合計：４１６千円
連携する大学：芝浦工業大学、首都大学東京・サレジオ工業高等専門学校

（イ）産学連携の促進、支援
かながわ産学公連携推進協議会案件：２件
（明治大学、聖マリアンナ医科大学）

（ウ）大学キャラバン隊
実 施 日：平成２９年１０月１８日（水）

訪問場所：スリーエムジャパン株式会社 相模原事業所
東榮電化工業株式会社
参 加 者：３５名（かながわ産学公連携推進協議会参加大学・支援機関等）

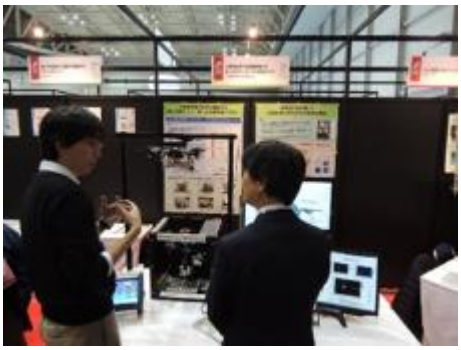
会議室での会社説明

集合写真

（エ）新技術実用化コンソーシアムの形成

相模原市新事業実用化コンソーシアム形成支援事業の成果について、平成２９年１２月、ＪＡＸＡとともに、特許を出願した。（２件） また、神奈川県の「さがみロボット産業特区協議会」の重点プロジェクト事業に認定され、テクニカルショウヨコハマにて、コンソーシアムの成果を発表した。

移動体方向検出装置（背景色識別法・偏光差分法）
出願№. 特願 2017-252280 特願 2017-252281



テクニカルショウヨコハマの様子

**ケ　商業・サービス業企業活性化事業**

市内の商業・サービス業事業者に対して、専門家派遣によるヒアリングと個別経営支援を実施して、対象事業者の経営の安定と発展を支援した。

平成２９年度、１社に延べ３回訪問支援を行った
（飲食店業の販路拡大・販促支援）

## （２）産業人材の確保・育成事業の実施

### ア　中小企業工業団体活動促進事業

市内中小企業工業団体の育成及び活動の促進により、市内工業の振興を図ることを目的として、団体が実施する事業に要する経費に対し補助金を交付した。

交付件数：４団体
交付金額：２４５千円（１団体平均　６１千円）

### イ　人材育成等に係る事業への支援

相模原市及び株式会社さがみはら産業創造センターが事務局を務める「２０１７ さがみはら子どもアントレプレナー体験事業」に対し、資金助成するとともに企画・実施面での協力・支援を行った。

実施日：平成２９年８月１１日（金）～１３日（日） 計３日間
参加者：小学校 ５～６年生　４８名
会　場：サン・エールさがみはら、相模川自然の村 等

### ウ　ものづくり人材育成事業

効果的な販路拡大を担えるグローバル人材を育成するために、必要な知識・ノウハウに関するグローバル人材育成講座を開催した。

「～使おう海外展開の知恵と知識～　貿易実務を体系的に学ぶ」
実施日：平成３０年１月１８日、２月１日、２月１５日、３月１日の全４回
会　場：相模原市立産業会館　特別会議室
講　師：樋口 壽男 氏　株式会社ヒロ・インターナショナル　代表取締役
ジェトロ認定貿易アドバイザー
村山 裕功 氏　加藤経営コンサルティング 代表
AIBA 認定貿易アドバイザー・中小企業診断士
参加者：７５名（全４回）

募集リーフレット

講師・樋口氏

会場の様子

エ　　留学生による企業訪問

海外留学生に、優れた製品・技術を有する市内企業を紹介し、市内企業への就職について興味を持ってもらうことを目的として、市内教育機関等（神奈川経済専門学校、サレジオ工業高等専門学校、日タイ経済協力協会）との協力により、留学生などの外国人人材と市内企業のマッチングを実施した。

Ａ．神奈川経済専門学校

学校法人神奈川経済専門学校（緑区東橋本）の留学生を対象に、市内企業を紹介する企業訪問を、３回実施し、２２名の学生が参加した。

| 回数 | 日付 | 訪問企業 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 第１回 | 平成 29 年 12 月 12 日（火） | 日本リフト（株）<br>（相模原市緑区西橋本） | １０名 |
| 第２回 | 平成 29 年 12 月 14 日（木） | （株）シノテスト 相模原生産センター<br>（相模原市南区大野台） | １０名 |
| 第３回 | 平成 30 年 1 月 26 日（金） | 飛鳥特装（株）<br>（相模原市緑区長竹） | ２名 |

会社概要の説明

生産現場見学

生産現場見学

集合写真

Ｂ．サレジオ工業高等専門学校

サレジオ工業高等専門学校が、Don Bosco Technical College よりフィリピン人学生８名、泰日工業大学（Thai-Nichi Institute of Technology）よりタイ人学生２名を、平成２９年１０月２８日(土)からの８日間の招聘に際して、相模原市立博物館及びＪＡＸＡ相模原キャンパスの見学を企画提案し、また、市内の製造業の訪問を実施した。

| 訪問日 | 訪問先 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 平成 29 年 10 月 29 日（日） | 市立博物館・ＪＡＸＡ相模原キャンパス | 大学生１０名<br>引率教師他５名 |
| 平成 29 年 10 月 31 日（火） | 三光機械（株）<br>（相模原市緑区下九沢） | 大学生１０名<br>引率教師他４名 |

市立博物館

JAXA 相模原キャンパス

工場見学

集合写真

Ｃ．一般社団法人日タイ経済協力協会　（泰日工業大学インターシップ）

日タイ経済協力協会が、タイのバンコクにある泰日工業大学の学生を対象としたインターシップ事業を実施している。平成２９年度の実施において、日タイ経済協力協会と連携をして、海外人材への関心の高い市内の製造業に紹介し、２ヶ月間の長期インターシップを実施した。

| インターシップ期間 | 訪問先 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 平成 29 年 10 月 30 日（月）～<br>12 月 22 日（金） | （株）イノウエ<br>（相模原市緑区鳥屋　製紐業） | 泰日工業大学<br>経営学部　3 年生 1 名 |

期間中の実習作品　　タイの観光地向けのヘアゴム

## （３）国際化の促進や産業経済情報の収集・提供に関する事業の実施

### ア　国際化の支援に関するセミナーの開催

知的財産セミナー

第１回

「デザイン・ブランド、守っていますか?　～段階に応じてやるべきこと～」

実施日：平成２９年１０月３日（金）

講　師:小川　稚加美 氏　（特許業務法人　三枝国際特許事務所　弁理士）

参加人数：２６名

第２回
「下町ロケットのモデルとなった法律事務所の弁護士が語る
小説『下町ロケット』にみる中小企業の知財戦略」
実施日：平成２９年１２月２２日（金）
講　師：永島　太郎 氏　（弁護士法人　内田・鮫島法律事務所　弁護士）
参加人数：３３名

募集リーフレット

（ウ）ビジネス戦略セミナー
「国際標準を取り巻く最新動向と企業経営の課題」
講　師：桜美林大学大学院教授　高橋義郎氏、
桜美林大学大学院特任教授　原田節雄氏、土屋勉男氏
経済産業省　産業技術環境局（第２回のみ）
主　催：桜美林大学
後　援：相模原市、町田市

| 回数 | 開催日 | 会場 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 第１回 | 平成２９年８月　３日（木） | ユニコムプラザさがみはら | ２７名 |
| 第２回 | 平成２９年９月１１日（月） | 桜美林大学　四谷キャンパス | ７２名 |

桜美林大学・高橋先生

会場の様子

**イ　海外展開アドバイザー事業**

海外での事業展開を行っている、あるいは海外進出を検討している中小企業を対象に、ジェトロ等との連携により課題解決を支援した。

新輸出大国コンソーシアム案件：１社　その他相談案件：１社

**ウ　海外成長市場獲得支援事業**

市内企業の海外市場獲得を支援するため、タイで開催される東南アジア最大級の金属加工及び工作機械分野の展示会と、巨大市場であるとともに、生産拠点としても成長著しいインドネシアで開催される展示会に加えて、日本企業の注目度が高く、高い経済成長を続けているベトナムの展示会に、相模原ブースを開設し、高い技術力と優れた製品を持つ市内企業と共同出展して、相模原市と市内の企業・技術力をアピールした。

また、１１月に、タイの泰日経済技術振興協会（ＴＰＡ）と連携をして、相模原市内の製造業とタイのローカル企業とのビジネス交流会を開催した。

（ア）海外進出セミナー

「ベトナム進出セミナー」

物流の視点からのベトナムに関する投資と進出について

実施日：平成２９年８月１０日（木）

講　師：Inter Logistics 社　代表　Minh 氏　（ベトナム物流会社）

参加人数:１５名

（イ）展示会出展

a 展示会名：「ＭＥＴＡＬＥＸ　ＶＩＥＴＮＡＭ　２０１７」

会　　期：平成２９年１０月１２日（木）～ １４日（土）

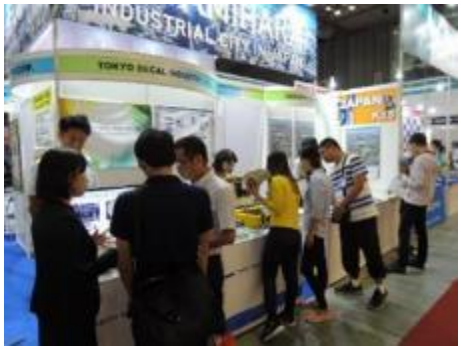
会　　場：ベトナム　ホーチミン、サイゴン展示会議センター（ＳＥＣＣ）

出展企業：ペンニットー株式会社、株式会社ブルー・スターＲ＆Ｄ

永進テクノ株式会社、東京特殊印刷工業株式会社

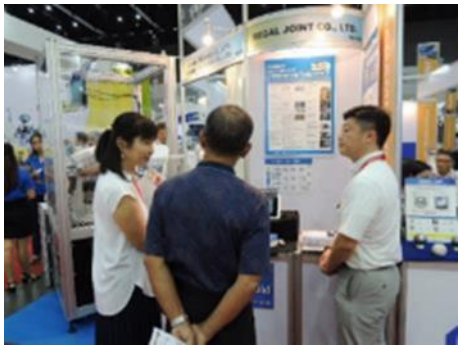
株式会社トモエレクトロ
開催規模：出展者数　５００社・団体　　参加国　３４カ国
来場者数　１２，５６５名

各企業の展示



ＭＥＴＡＬＥＸ　ＶＩＥＴＮＡＭ　当日の様子

ｂ 展示会名：「ＭＥＴＡＬＥＸ　ＴＨＡＩＬＡＮＤ　２０１７」
会　　期：平成２９年１１月２２日（水）～ ２５日（土）
会　　場：タイ バンコク、バンコク国際貿易展示場 （ＢＩＴＥＣ）
出展企業：永進テクノ株式会社、ペンニットー株式会社
株式会社リガルジョイント、日本化工機材株式会社
開催規模：出展者数　９０９社・団体　　参加国　２０カ国
来場者数　９１，０３４名

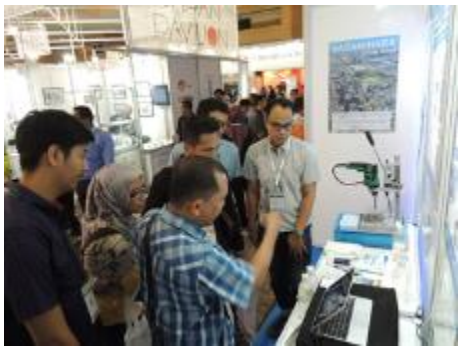


ＭＥＴＡＬＥＸ　ＴＨＡＩＬＡＮＤ　当日の様子

各企業の展示

ｃ 展示会名：「Ｍａｎｕｆａｃｔｕｒｉｎｇ　Ｉｎｄｏｎｅｓｉａ　２０１７」
会　　期：平成２９年１２月６日（水）～ １２月９日（土）
会　　場：インドネシア　ジャカルタ、クマヨラン・ジャカルタ国際展示場
出展企業：株式会社ＣＴＣ物流、株式会社リガルジョイント
開催規模：出展者数　１，６０９社・団体　　参加国　３０カ国
　　来場者数　３２，６７５名

各企業の展示



Ｍａｎｕｆａｃｔｕｒｉｎｇ　Ｉｎｄｏｎｅｓｉａ　当日の様子

## エ　ビジネス交流会の実施

実施日：平成２９年１１月２１日（火）　９：３０～１２：００

会　場：泰日経済技術振興協会　スクンビット本館　３階会議室

参加企業：５社　　永進テクノ（株）、日本化工機材（株）、ペンニットー（株）、（株）リガルジョイント、大協技研工業（株）

タイ側参加企業：１０社１２名

前半では、参加企業５社が、自社の概要、製品・技術等のプレゼンテーションを実施し、後半、各社の商談ブースで、個別商談を実施した。

商談結果：商談件数１９件、　内成約見込み件数５件（５社の合計）

各企業のプレゼンテーション

商談の様子

## オ　高度海外人材等活用セミナー開催

市内企業の海外人材の採用や活用の状態、また、企業側の課題や海外人　材活用への不安などを調査するため、アンケート調査を実施した。アンケート結果を発表するとともに、海外人材の活用に関するセミナーを開催した。

① 海外人材の活用に関する企業実態調査の実施

調査実施期間　　：平成３０年２月～３月

調査対象　　：従業員が概ね２０名以上相模原市内の製造業

調査対象企業数　：２０４社

調査票回収企業数：８５社（回収率　４１．６%）

② 海外人材活用フォーラムの開催

実施日：平成２９年３月２７日（火）

会　場：相模原市立産業会館　４階　特別会議室

参加者：４０名

１　「外国人材の育成・定着について」

久保田　学 氏　　（一社）留学生支援ネットワーク　事務局長

２　「アジアにおける日系企業の人材の活用と組織のあり方」

藤田 千栄子 氏　　（株）ＪＡＣリクルートメント　マネージャー

３　「海外人材の活用に関する企業実態調査について」

（公財）相模原市産業振興財団

４　「海外人材活用の事例発表」

武田　知泰 氏　　（株）トモエレクトロ　代表取締役

講師・久保田氏

講師・藤田氏

講師・武田氏

会場の様子

## カ　インターネット情報提供事業

財団のＷｅｂサイトを活用して財団事業の広報を行うほか、国、県等の施策、イベント・セミナー等の案内、地域の企業情報やビジネスニュース等市内の事業者に有益な産業関連情報の提供を行った。

また、月２回のメールマガジンの配信を行って、市や各産業支援機関等から提供される支援施策や各種イベント等に関する情報、地域のビジネス関連情報等

の提供を行った。
　さらに、フェイスブックページでは財団が主催するセミナーや各種イベントのお知らせの他、当日の実施風景や担当者のコメント等も掲載し、手軽な双方向のコミュニケーションツールとして活用して、より身近で親しみやすい情報の提供を行った。

（ア）ホームページのアクセス件数
　年間アクセス数：４１，４８１件

（イ）さがみはら産業あるある情報
　年間アクセス数：２２１，１４７件
　登録事業所数　：　　１，８７７件
　新規登録　　：　　４２件

（ウ）メールマガジンの配信
　配信回数：　２７回
　配信先数：９５６先

（エ）フェイスブックページの運営
　財団からの投稿数：１１３件
　年間閲覧数：３５，９５８件

## （４）創業及び新事業創出の支援に関する事業の実施

### ア　創業・起業総合支援事業

　創業を目指す、あるいは創業後間もない人などを対象に、個別相談会と創業に必要な知識の習得のためのセミナーを開催し、相模原市における起業と起業後の成長を支援した。
　当年度は、国の創業支援事業者補助金事業計画の採択を受け、創業入門セミナー、創業実践セミナー、創業ピンポイントセミナーを体系的に実施した。

（ア）創業相談会
　実施期間：平成２９年４月～ 平成３０年３月、毎月４回
　　１日あたり４コマ（年間１９２コマ）
　　他 臨時相談会２回（８コマ）
　実施場所：橋本図書館（ミウィ橋本６階）・相模原市立産業会館
　実施回数：１４０回（実稼働率　７０．０％）
　相談内容：事業化の可能性・事業計画、設立の手続き、資金調達・助成金等

実施委託：ハンズオンビジネスサポート研究所有限責任事業組合

相談会リーフレット

創業セミナー　リーフレット

（イ）セミナーの開催

創業相談会の実施を委託するハンズオンビジネスサポート研究所の相談員（中小企業診断士）を講師とし、セミナーと相談会の連携による相乗効果を図った。

① 創業入門セミナー　　参加者合計：４６名

| | 内　　容 | 実　施　日 | 参加者 |
|---|---|---|---|
| 1 | 創業はじめの一歩<br>興味のある人、みんな集まれ!<br>（同一内容で、６回開催） | 平成２９年　５月２７日（土） | ７名 |
| 2 | | 平成２９年　７月　１日（土） | １０名 |
| 3 | | 平成２９年　９月１１日（月） | １４名 |
| 4 | | 平成２９年１１月　５日（日） | ５名 |
| 5 | | 平成３０年　１月１５日（月） | ９名 |
| 6 | | 平成３０年　３月　２日（金） | １名 |

② 創業実践セミナー　　参加者合計：１５１名

| | 内　　容 | 実　施　日 | 参加者 |
|---|---|---|---|
| 第１期 | 事業の組みたて方 | 平成２９年　７月　８日（土） | ２１名 |
| | 商品・サービスの作り方 | 平成２９年　７月１５日（土） | １９名 |
| | お客様への伝え方 | 平成２９年　７月２２日（土） | １７名 |
| | お金の考え方 | 平成２９年　７月２９日（土） | １８名 |
| | 事業計画のプレゼンの仕方 | 平成２９年　８月　５日（土） | １５名 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第２期 | 事業の組みたて方 | 平成２９年　９月２８日（木） | １４名 |
| | 商品・サービスの作り方 | 平成２９年１０月１２日（木） | １２名 |
| | お客様への伝え方 | 平成２９年１０月２６日（木） | １６名 |
| | お金の考え方 | 平成２９年１１月　２日（木） | １３名 |
| | 事業計画のプレゼンの仕方 | 平成２９年１１月２６日（木） | ６名 |

③　創業ピンポイントセミナー　　参加者合計：５９名

| 実　施　日 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 平成２９年<br>９月　８日（金） | 営業の基本 | ６名 |
| | 社会保険入門 | |
| 平成２９年<br>９月１７日（日） | プロモーション基礎 | ７名 |
| | プロモーション応用 | |
| 平成２９年<br>９月２４日（日） | ワードプレス基礎 | １１名 |
| | ワードプレス実践 | |
| 平成２９年<br>１１月２２日（火） | 会計の基本 | １６名 |
| | 確定申告の基本 | |
| 平成２９年<br>１２月　７日（木） | 店舗立地・売場づくり入門 | ５名 |
| | 店舗サービスの高め方 | |
| 平成２９年<br>１２月１７日（日） | 創業期に役立つ中小企業施策の活用法 | １４名 |
| | 創業期のブランディング | |

c　女性のための創業サロン

起業に何となく興味がある、具体的な起業に向かって動き出している、または、すでに起業して間もない女性を対象に、女性が創業し、事業を継続していくことに対する不安や悩みを少しでも解消することと、参加者同士の関係づくりを目的として、セミナー・交流会・ワークショップを実施した。

実施日：平成２９年６月３０日（金）
　　平成２９年９月２３日（土）
　　平日・休日各１回の開催（同一内容）
内　容：i)トークライブ　『仕事と家庭の両立』
　　出演：井手美由樹氏（(株) Ideal Works 代表取締役・中小企業診断士）

花畑裕香氏（中小企業診断士）

山﨑玲美氏（シルフィアビーカービー・サロンオーナー）

ii）ワークショップ『未来予想マップを作ろう

～なりたい私になるために～』

講師：山﨑玲美氏

iii)ランチ交流会

iv）参加型セミナー『今から始めよう!集客のコツと工夫』

講師：井手美由樹氏

参加者：３５名（第１回　２２名、第２回　１３名）

募集リーフレット

トークライブ

ワークショップ

d　女性起業家マーケット２０１７

平成２９年度相模原市民桜まつりにおいて、これから活躍を目指していく相模原市内の女性起業家のために、テストマーケティングの機会を提供し、気づきやステップアップを目的として、２日間のマーケットを開催した。

参加者は各自、手づくり作品の販売やワークショップ、メイクアップの施術など、実際にブース出店体験をした。

実施日：平成２９年４月１日（土)、２日（日）

会　場：相模原市立産業会館　多目的ホール

出店者：２３組（前年２９組）
来場者数：３，７００名（前年４，０００名）

マーケット当日の様子

マーケット当日の様子

出展者集合写真

e　女性起業家養成講座

女性起業家を対象に、更なるステップアップを目的として、３回のセミナーと、平成３０年度相模原市民桜まつりで開催される「さがみはら女性起業家マーケット」へのブース出店をセットにした『女性起業家養成講座』を開催した。

平成３０年の市民桜まつりでの出店を視野に入れたセミナー　　参加者合計３６名

| | 実施日 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|---|
| 第１回 | 平成２９年<br>１２月１４日（木） | 出店計画とブース作り | １２名 |
| 第２回 | 平成３０年<br>１月１８日（木） | 出店前から始める！集客のヒント | １２名 |
| 第３回 | 平成３０年<br>２月　８日（木） | 接客とファンづくり | １２名 |
| 出店 | 平成３０年４月７日（土）・８日（日） | 市民桜まつり「さがみはら女性起業家マーケット」出店（産業会館 多目的ホール） | １６組 |

イ　ＳＯＨＯ支援事業

自宅等を仕事場として事業を行うＳＯＨＯ（スモールオフィス・ホームオフィス）事業者を対象とした受発注システム「ＳＯＨＯスクエア」の管理・運営、及びＳＯＨＯ事業者や起業をめざす方の学びと交流の場「相模原ＳＯＨＯイベント」を開催する等、創業予定あるいは創業初期の事業者へ交流の場の提供や、セミナーの開催、情報提供等を行った。

（ア）「相模原ＳＯＨＯスクエア」（業務受発注システム）の管理・運営

登録会員数：１９４名

ＯＳ会員（発注案件の発信）　２５社（平成３０年３月３１日現在）

メールマガジン「ＳＯＨＯスクエア事務局だより」の配信（１２回）

（イ）「相模原ＳＯＨＯイベント」の開催

実施日：平成３０年３月１７日（土）

テーマ：「キラめく ★ 私の夢 実現」

講　演：「自分の強みを発掘して、すき間市場で一番になる」

講　師：高田 稔氏（一番化戦略研究所株式会社　代表取締役）

他に、事例紹介と参加者の交流会

参加者：４７名

募集リーフレット

講師・高田氏

講師との集合写真

ウ　コミュニティビジネス推進事業

地域で抱える課題やニーズをビジネスの手法（有償サービス）により解決・実現していくコミュニティビジネスの普及・啓発や、起業の支援、育成を図るため相談会の開催や、セミナーの開催、情報交換や交流の場の提供を相模原市から受託して行った。

（ア）「ＣＢ相談会」

開催回数：１２回（毎月第３火曜日他）

相談件数：２２件

相談回数：３８回

（イ）コミュニティビジネスに関する情報交換・交流

地域プロデューサーの育成に向けては、更なる広いネットワークづくりや連携が不可欠であることから、前年の受講者と合同での交流会を開催した。

タイトル　：　さがみはら地域プロデューサー養成講座 交流サロン

日　　時　：　平成２９年１２月２日（土）

会　　場　：　相模原市立産業会館　中研修室

参 加 者　：　参加者２６名

（ウ）セミナーの開催

① さがみはら地域プロデューサー養成講座・入門講座

実施日：平成２９年９月１６日（土）

内　容：基調講演　「地域への思いをカタチにする」

講師　佐竹 輝子 氏(相武台”ひばりカフェ”オーナー)

講座「地域プロデューサーが活躍するまちづくり」

講師　久保 均 氏（岩手県アンテナショップ Natural Essay）

参加人数：４７名

② さがみはら地域プロデューサー養成講座

「あなたが活きる、地域が活きる、ビジネスをつくる」をテーマとしたコミュニティビジネス起業講座（６回シリーズ）

講師　久保 均 氏（岩手県アンテナショップ Natural Essay）

参加者合計：１４６名

| | 内　容 | 実　施　日 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 第１回 | プロデューサーの役割を学ぶ | 平成２９年１０月　７日（土） | ３０名 |
| 第２回 | 地域資源を活用する | 平成２９年１０月２１日（土） | ２７名 |
| 第３回 | 活動現場を学ぶ（見学会） | 平成２９年１０月２８日（土） | １９名 |
| 第４回 | 地域をデザインする | 平成２９年１１月　４日（土） | ２６名 |
| 第５回 | 事業を組み立てる | 平成２９年１１月１８日（土） | ２２名 |
| 第６回 | アイデアの具体化する | 平成２９年１２月　２日（土） | ２２名 |

募集リーフレット

講師・久保氏

見学会

③　コミュティビジネス１ＵＰ講座の開催

動き始めた事業を更に後押しする講座として、チラシづくりのコツをデザインのプロから学ぶ１ＵＰ講座を開催した。

タイトル：手にとってもらえる、チラシづくりのコツ

日　時：平成３０年３月３日（土）

会　場：相模原市立産業会館　特別会議室

講　師：アトリエ福果　磯崎　久美子氏

参加人数：３７名

募集リーフレット

講師・磯崎氏

会場の様子

（オ）普及啓発活動

コミュニティビジネスの普及啓発を図るため、相模原市桜まつりに参加してブースを出展し、パネル展示やパンフレット配布による事業紹介等を実施した。

（カ）情報の提供

a　ホームページによる情報発信

b　メールマガジンの配信（３回、登録先数　２５３先）

c　ダイレクトメール発信（３回、登録先数　１１１先）

d　フェイスブックによる発信（４９回）

## （５）地域経済の振興に関する事業の実施

### ア　産業会館運営事業

平成２６年度から指定管理者の指定を受けた相模原市立産業会館の運営においては、会館施設設備の貸出業務と設備保守、警備、清掃業務等を行って施設の利用促進と、良好な利用環境の維持を図った。また、部屋の形態を変更して、利用者の利便性向上を図った。

| | 平成２９年度 | 平成２８年度 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| 利　用　率 | ４４．１％ | ４２．６％ | １．５％ |
| 利用人数 | １０３，３７０人 | １１１，２７５人 | △７，９０５人 |
| 利用料収入 | ２２，６１９千円 | ２０，３５５千円 | ２，２６４千円 |

イ　さがみはらの銘菓・名産品

財団Ｗｅｂサイトの「相模原の銘菓・名産品」サイトを運営し、市内で製造・販売される特色ある食品等、銘菓名産品の情報発信を行った。

平成２９年度末　紹介登録件数：５６件

ウ　地域企業情報の発信

相模原市内を中心に企業動向や地域の産業・経済に関する情報を、かながわ経済新聞の協力により、「地域企業情報」としてホームページ上で発信した。

平成２９年度の発信件数：２８件

## ２　役職員に関する事項

（１）役員等の異動

平成２９年６月２０日　　大貫雅巳が評議員に就任
（前任者　小野澤敦夫は、平成２９年６月２０日辞任）
北澤芳恵が評議員に就任
（前任者　上野賢美は、平成２９年６月２０日辞任）
山下明良が評議員に就任
（前任者　原光宏は、平成２９年６月２０日辞任）

平成２９年１２月１３日　石井トシ子が評議員に就任

（２）役員名簿（平成３０年３月３１日現在）

| 役　職 | 氏　　名 | 現　職　等 |
|---|---|---|
| 理 事 長 | 杉岡　芳樹 | 相模原商工会議所　会頭 |
| 常務理事 | 石川　敏美 | 公益財団法人相模原市産業振興財団<br>常勤役員 |
| 理　　事 | 中島　伸幸 | 相模原市　環境経済局　経済部長 |
| 理　　事 | 甲斐　美利 | 株式会社向洋技研　代表取締役 |
| 理　　事 | 川合　マリ子 | 株式会社ヘルスケア　顧問<br>国際ソロプチミスト相模 |
| 理　　事 | 橋元　雅敏 | 株式会社さがみはら産業創造センター<br>代表取締役 |
| 理　　事 | 佐々木　一彦 | 株式会社八千代銀行　相模原法人営業部<br>部長 |
| 監　　事 | 天野　俊裕 | 天野俊裕税理士事務所　代表　税理士 |
| 監　　事 | 八木　博 | 公益財団法人相模原市まち・みどり公社<br>常務理事 |

（３）評議員名簿（平成３０年３月３１日現在）

| 氏　　名 | 現　職　等 |
|---|---|
| 大貫　雅巳 | 相模原市　環境経済局長 |
| 座間　進 | 相模原商工会議所　専務理事 |
| 山﨑　利宏 | 城山工業株式会社　代表取締役 |
| 北澤　芳恵 | 株式会社ユウキ工業　代表取締役社長 |
| 上原　泰久 | ウエハラ時計宝飾店　代表 |
| 山下　明良 | 株式会社横浜銀行　県北ブロック営業本部<br>執行役員　営業本部長兼相模原駅前支店　支店長 |
| 阿部　毅 | シニア交流サロン「すこやか」　代表 |
| 石津　昌平 | 青山学院大学　理工学部　経営システム工学科<br>教授 |
| 石井　トシ子 | 特定非営利活動法人　男女共同参画さがみはら　代表理事 |

（４）事 務 局（平成３０年３月３１日現在）

| | |
|---|---|
| 職　　員 | ２名 |
| 嘱託職員 | ６名 |
| 契約職員 | ４名 |
| 臨時職員 | １４名 |
| 他機関から出向 | ２名 |
| 計 | ２８名 |

## 3　理事会・評議員会

### （1）理 事 会

| 回 | 開催日 | 理 事<br>現在数 | 出席者数 | 議決事項等 |
|---|---|---|---|---|
| 第<br>1<br>回 | 平成２９年<br>５月３０日（金） | ７名 | 議決権行使者数：<br>７名<br>監事：２名 | 議案第１号　平成２８年度事業報告及び決算について<br>議案第２号　定時評議員会の招集について<br>議案第３号　評議員候補の推薦について |
| 第<br>2<br>回 | 平成２９年<br>１１月１３日（月） | ７名 | 議決権行使者数：<br>５名<br>監事：１名 | 議案第１号　評議員候補の推薦について<br>議案第２号　評議員会の招集について<br>報告事項　平成２９年度の上期の業務報告について |
| 第<br>3<br>回 | 平成３０年<br>２月１９日（月） | ７名 | 議決権行使者数：<br>５名<br>監事：２名<br>評議員：６名 | 報告事項　平成２９年度 相模原市包括外部監査の結果報告及び、相模原市包括外部監査に関する新聞報道ついて |
| 第<br>4<br>回 | 平成３０年<br>３月２８日（水） | ７名 | 議決権行使者数：<br>６名<br>監事：２名 | 議案第１号　中期経営計画の策定について<br>議案第２号　平成３０年度事業計画及び収支予算(案)について<br>議案第３号　公益通報者保護要綱の一部改正について<br>議案第４号　職員給与規程の一部改正について<br>議案第５号　臨時職員就業規程の一部改正について<br>報告事項　平成２９年度下期の業務報告について |

### （2）評議員会

| 回 | 開催日 | 評議員<br>現在数 | 出席者数 | 議決事項等 |
|---|---|---|---|---|
| 第<br>1<br>回 | 平成２９年<br>６月２０（火） | ８名 | 議決権行使者数：５名<br>監事：１名<br>理事：２名 | 議案第１号　平成２８年度事業報告及び決算について<br>議案第２号　評議員の選任について<br>報告事項　平成２９年度の事業計画及び収支予算について |
| 第<br>2<br>回 | 平成２９年<br>１２月１３日（水） | ８名 | 議決権行使者数：６名<br>監事：２名<br>理事：２名 | 審議事項　評議員１名の選任について<br>報告事項　平成２９年度上期の業務報告について |

# 附属明細書

平成 29 年度事業は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しません。